

所持許可 更新申請 書類一式

所持許可の更新の申請には下記の書類等が必要です。

申請書類の種類、必要枚数、申請手数料等は都道府県によって違う場合がございます。
詳しいことは住所地の警察署 生活安全課 銃砲担当官へお電話にてご確認ください。

※ 警察への申請は月曜～金曜の平日、午前9時～午後5時が受付時間となっています。

- 1, [更新申請書](#)
- 2, [使用実績報告書](#)
- 3, [経歴書【表・裏】](#)
- 4, [同居親族書](#)
- 5, 医師の診断書
- 6, 身分証明
(本籍地の役場で発行する破産者でないことを記載している証明書)
- 7, 講習修了証明書 (提示)
- 8, 銃砲所持許可証 (提示)
- 9, 写真(縦 30 mm×横 24 mm) 2枚
- 10, 印鑑
- 11, 申請手数料 6,800円～

- ※ 申請手数料は許可証が替わる場合、同時に2挺以上を申請する場合などにより金額が変わります。
- ※ 許可証が新しくならない更新の場合で、前回提出した公安委員会と変わらない場合には★印は省略できます。

YOSHIDA JUKI LTD.
Repair, Remodeling, Sales of Firearms

猟銃等所持許可更新申請書

銃砲刀剣類所持等取締法第7条の3第1項の規定による
 持の許可の更新を次のとおり申請します。 の所

年 月 日

公安委員会 殿

申請人	本 籍			
	住 所			
	ふ り が な			
	氏 名	(印)	性別	男・女
	生 年 月 日	年 月 日 (歳)		
	電 話 番 号			
申 請 件 数	件 ※申請にかかる銃砲欄（別紙）を作成すること。			
関 係 証 明 書 等	交 付 年 月 日	番 号	交 付 者	
現に交付を受けている 猟銃・空気銃所持許可証				
講 習 修 了 証 明 書				
技能講習修了証明書				
同居人	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (人)			
欠格事由	<input type="checkbox"/> 私は、法第5条第1項第2号から第18号までに規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。 (猟銃の所持許可更新申請者のみ回答) <input type="checkbox"/> 法第5条の2第2項第2号又は第3号に規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。			
省略した書類	添付を省略した書類 <input type="checkbox"/> 同居親族書 (年 月 日 公安委員会提出) <input type="checkbox"/> 市町村の長の証明書 (年 月 日 公安委員会提出) <input type="checkbox"/> 経歴書 (年 月 日 公安委員会提出) <input type="checkbox"/> その他 ()			

- 備考
- 1 申請件数欄は、更新の申請にかかる銃砲について、別紙に記載すること。
 - 2 同居人の欄には、その有無の該当する方の口内にレ印を記入し、同居人がいる場合にはその人数を記載すること。
 - 3 欠格事由欄には、当該欠格事由に該当しない旨を誓約する場合は口内にレ印を記入すること。
 - 4 省略した書類欄には、添付を省略した書類で該当するものの口内にレ印を記入し、その提出日を記載すること。
 - 5 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

件数	更新の申請に係る銃砲	
／	銃の種別	<input type="checkbox"/> ライフル銃 <input type="checkbox"/> 散弾銃 <input type="checkbox"/> 空気銃 <input type="checkbox"/> ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃
	許可番号	
	許可年月日	年 月 日
／	銃の種別	<input type="checkbox"/> ライフル銃 <input type="checkbox"/> 散弾銃 <input type="checkbox"/> 空気銃 <input type="checkbox"/> ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃
	許可番号	
	許可年月日	年 月 日
／	銃の種別	<input type="checkbox"/> ライフル銃 <input type="checkbox"/> 散弾銃 <input type="checkbox"/> 空気銃 <input type="checkbox"/> ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃
	許可番号	
	許可年月日	年 月 日
／	銃の種別	<input type="checkbox"/> ライフル銃 <input type="checkbox"/> 散弾銃 <input type="checkbox"/> 空気銃 <input type="checkbox"/> ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃
	許可番号	
	許可年月日	年 月 日
／	銃の種別	<input type="checkbox"/> ライフル銃 <input type="checkbox"/> 散弾銃 <input type="checkbox"/> 空気銃 <input type="checkbox"/> ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃
	許可番号	
	許可年月日	年 月 日

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(表)
使用実績報告書

次のとおり使用の実績を報告します

年 月 日

公安委員会殿

報告者氏名

印

許可番号	第	号	銃の種類	
許可年月日	年	月	日	許可に係る用途
使用実績	有 ・ 無			
	年月日	年	月	日
	場所			
	用途			
	状況			
備考				

許可番号	第	号	銃の種類	
許可年月日	年	月	日	許可に係る用途
使用実績	有 ・ 無			
	年月日	年	月	日
	場所			
	用途			
	状況			
備考				

(裏)

許可番号	第	号	銃の種類	
許可年月日	年	月	日	許可に係る用途
使用実績	有 ・ 無			
	年月日	年	月	日
	場所			
	用途			
	状況			
備考				

許可番号	第	号	銃の種類	
許可年月日	年	月	日	許可に係る用途
使用実績	有 ・ 無			
	年月日	年	月	日
	場所			
	用途			
	状況			
備考				

- 備考
- 1 報告者は、氏名記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - 2 直前3年間の使用実績がある場合は、直前3年間の使用実績のうち最近のものから順次記載し、使用実績がない場合は備考欄に理由を記入すること。
なお、状況欄には、消費弾数、同行者の氏名その他必要な事項を記載すること。
 - 3 備考欄には、上記のほか添付書類名その他必要な事項を記載すること。
 - 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(裏)

猟銃等所持歴	期 間	銃 種	処 理 結 果
	年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		
犯 歴	年 月 日	犯 歴 の 内 容	
銃砲刀剣類所持等取締法第5条第1項第3号に係る病気、同項第4号に係る中毒又は同項第5号に係る能力の欠如若しくは著しい低下に関する治療を受けたことがありますか。			有 ・ 無

- 備考
- 1 申請人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - 2 過去にこの様式の経歴書を添付して許可等の申請をした者にあつては、当該申請時以前の経歴は記載することを要しない。
 - 3 職歴欄には、直前10年間の職歴を記載すること。
 - 4 住所歴欄には、直前10年間の住所歴を記載すること。
 - 5 猟銃等所持歴欄には、取消しを受けた、又は自主返納若しくは譲渡した許可に係る猟銃又は空気銃について記載すること。
 - 6 猟銃等所持歴欄中期間欄には、最初の許可年月日及び失効又は取消しの年月日、銃種欄には、ライフル銃・散弾銃・ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃・空気銃の別、処理結果欄には、失効又は取消しの別及び失効の場合にあつてはその理由を記載すること。
 - 7 犯歴欄には、罰金以上の刑が定められた罪に当たる違法な行為について記載すること。
 - 8 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

同 居 親 族 書

年 月 日

申請人氏名

印

本 籍	□申請人に同じ		
ふりがな		職 業	
氏 名		本人との続柄	
生年月日	年 月 日 (歳)	性 別	男 ・ 女
本 籍	□申請人に同じ		
ふりがな		職 業	
氏 名		本人との続柄	
生年月日	年 月 日 (歳)	性 別	男 ・ 女
本 籍	□申請人に同じ		
ふりがな		職 業	
氏 名		本人との続柄	
生年月日	年 月 日 (歳)	性 別	男 ・ 女
本 籍	□申請人に同じ		
ふりがな		職 業	
氏 名		本人との続柄	
生年月日	年 月 日 (歳)	性 別	男 ・ 女

- 備考
- 1 申請人は氏名記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - 2 記載する同居親族の本籍が申請人と同一である場合には、□にレ印を記入すること。
 - 3 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。